

令和2年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

令和2年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			R2	R3	R4		
新潟県	魚沼市	魚沼市	●	□	□	B	試作品の製作までの計画となっており、販売実績は無いが、地域の素材を組み合わせた新商品の試作品ができたことは、良く取り組めたと考えます。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○・・・交付対象年度(計画) ●・・・交付対象年度(実施済) □・・・目標年度(計画) ■・・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A・・・優良 B・・・良好 C・・・低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である平井正尚から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

平井 正尚

【意見聴取の概要】

新型コロナウイルス感染症対策の影響で対外的な活動はできなかったが、地元人材が知恵を絞り、地場の素材を組み合わせた試作品を製作することができ、地域における目標に対する合意形成と人材育成について、良く取り組めたと評価できる。